



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

# 佐土原ロータリークラブ週報

1996・97年度国際ロータリー・テーマ

国際ロータリー会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ



1. 先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう
2. 会員増強で未来を築こう
3. 職業奉仕の質を高めることによって未来を築こう
4. 次の世代を準備することによって未来を築こう
5. 平和な都市づくりに尽力し、未来を築こう
6. ロータリー財団を支援することによって未来を築こう

第458回 平成9年5月9日(金)

### [本日のプログラム]

1. 点 鐘
  2. 国 歌 斉 唱
  3. ローターソング「手に手わないで」
  4. 「四つのテスト」唱和
  - 5 食 事
  6. 会 長 の 時 間
  7. 幹 事 報 告
  8. 各 委 員 会 報 告
  9. 5 月 セ レ モ ニ ー
  10. 点 鐘
- 創立10周年記念行事実行委員会

### 次回予告

\*5月16日(金)

新会員卓話

\*5月23日(金)

ゲスト卓話

### 佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日(12:30~13:30)

会 長 伊東忠寛

例会場 石崎浜荘 ☎0985-73-1913

副会長 徳丸彰一

事務局 宮崎郡佐土原町大字下田島20614-

幹 事 赤木達也

佐土原町建築業協会内

会 計 宮原建樹

☎880-02 ☎(FAX)0985-73-7170

総務課長 垂水敏雄

## 第457回例会記録

(1997. 4. 25)

### ☆会長の時間

代理 副会長 徳丸彰一君

皆さん今日は、本日は第457回例会です。伊東会長が所用のため出席できませんので、私が代行させていただきます。

はじめにビジターをご紹介します。

＊熊本RC 上田 観一君

今週はペルー-日本大使館人質救出関係の報道で新聞やテレビは終始しましたが、一方、佐土原城跡からは桐紋、菊紋、桃実紋の瓦が出土し、歴史的に極めて貴重な資料として、日本全国から注目を浴びております。

明26日13時から、佐土原城本丸跡で現地説明会が行われますので、ご都合のつく方は是非ご参加ください。

島津領の城には天守閣を造らなかつたとの通説を覆す佐土原城天守台遺跡は、地域住民として一見の要があります。

#### [連絡事項]

5月2日は特別休会です。

5月9日は夜間例会で、創立10周年記念行事実行委員会を開催します。

5月18日(日)に宮崎市サンホテルフェニックスで地区協議会が開かれますが、赤木・山本・宮原・林<sub>君</sub>・加藤会員は出席がお願いしてあります。

#### [報告事項]

先日、GSE歓迎レセプションに、伊東会長・藤堂・福井・吉田会員及び私が出席しました。GSEは英国人5名で、消防士・電話会社重役・看護婦・一般OL

のメンバーでしたが、通訳を交えたりして語り合い、楽しく有意義な集いでした。

次年度は佐土原RCがGSEのホームステイの世話をしなければならないとのことですので、その節はよろしく願い申し上げます。

### ☆幹事報告

赤木達也君

#### 1. 例会変更通知

＊日向RC 5月5日は休会

2. ロータリーの友委員会から、ロータリー-財団国際親善奨学生には、ロータリーへの認識を深めて現地での交流を推進してもらうために、『ロータリーの友英語版』を携帯させていただきたいとの要請がありましたので、宇都宮由美さん(当クラブ推薦奨学生)に同英語版を送付したいと思います。

3. さきほど徳丸副会長よりご連絡がありました。5月18日サンホテルフェニックスで開催されます地区協議会の登録者が決定しましたので、確認していただきます。

○会長・分代理部会 徳丸会員・[山脇会員]

○幹事・会計部会 梶田会員・福井会員

○クラブ奉仕部会 藤堂会員

○会員増強部会 正岡会員

○広報・雑誌部会 垂水会員・加藤会員

○職業奉仕部会 神宮寺会員・林<sub>君</sub>会員

○社会奉仕部会 吉田会員

○ロータリー情報部会 伊東<sub>君</sub>会員

○青少年奉仕部会 恒吉会員

○ローター・アクト部会 田村会員

○国際奉仕部会 山本会員・宮原会員

○ロータリー-財団部会 濱田会員・赤木・林<sub>君</sub>会員

○米山奨学部会 池田会員

4. 佐土原城跡本丸（天守台）発掘調査の経過について

この場をお借りしまして、私が担当しております佐土原城跡本丸発掘調査について概要をご紹介します。

佐土原城跡は、本年3月末までに全城が県指定重要文化財として認定されましたが、今後は国指定にまで積み上げるべく、その一環として本丸（天守台）の発掘調査に着手しました。

皆さんがご承知のとおり、わが国も中国の古事を伝承して、家屋等の建築物には鬼門、鬼道（家の中心から北東の方角）があると言われ、そこは常に浄化され、或いは鬼門除けが設けてありました。今回の発掘調査で、天守台の鬼門と言われる方向から桃実紋瓦が出土したのは、日本で初めてのことだそうです。

また、豊臣秀吉が天正19年(1591)に「桐・菊紋使用禁止令」を發布した後にもかかわらず、佐土原城跡本丸から桐紋・菊紋の鬼瓦が出土したことは、豊臣秀吉と佐土原城の関係を解明する上での貴重な資料となります。

ただ、史実の究明には、一方的な解釈は避けるべきで、専門家の反論を歓迎し、正論が佐土原城に向くことを期待しております。

☆青少年奉仕委員会より

委員長代理 恒吉正志君

昨日、徳丸委員長の代理で、5月10日に宮崎市JAアズミホールで開催されます「新世代と語る会」の最終打合せ会に出席しましたので報告します。

当初の計画では、青少年100名とロータリアン100名の出席を予定していたのですが、今回の出席者数確認では、青少年は6団体30名程度しか出席の可能性がないとのことでした。

そのため、宮崎市郡各RCから高校生以上の青少年10名を出席させていただきたいとの緊急要請がありました。

当クラブからは井上真由美さんのグループ5名が出席されますので、あと5名の青少年の参加について、会員各位のご協力をお願い申し上げます。

また、会長・副会長・幹事・青少年活動委員・会長エレクトは義務出席者となっています。重複する場合は、最低6名は出席していただきたいとのことです。

当日、同席しておられました県生涯学習課の浜田先生より、「佐土原高等学校長に佐土原RCに入会していただくようお願いしてあるので、佐土原RCからも積極的に勧誘していただきたい。将来はインターアクトクラブ設立に繋がる。」との有難いご助言がありました。

☆出席報告

委員長 山本民生君

|           |              |
|-----------|--------------|
| 会 員 数     | 29名          |
| H C 出席者数  | 23名          |
| 欠 席 者 数   | 6名           |
| 出 席 率     | 79.3%        |
| メークアップ者数  | 2名           |
| 修 正 出 席 率 | 86.2%        |
| 欠 席 者 名   | 中武・松田・神宮寺・福田 |

☆会員増強委員会より  
委員長 正岡文郁君

はじめに、会員増強の現況について報告します。

- \*新富町の『宮本信吾氏』（同町町議・自衛隊OB・記念品店経営）は入会申込書を提出されましたので、近日中に例会に出席していただけたと思います。
- \*『佐賀吉和氏』（前佐土原町収入役）にお会いしてご入会を勧めましたところ、是非入会させていただきたいと考えているが、家庭の事情もあり、しばらく待っていただきたい、とのことでした。
- \*さきほど恒吉会員からお話がありました佐土原高等学校長訪問は早急に実施し、是非ご入会をお願いしたいと思います。
- \*藤堂会員からご推薦がありました新富町の防音施設関係所長は、5月31日で退任するので、後任所長に入会の件を申し送りして置く、とのことでした。
- \*上田島地区の水浦味噌醤油醸造（株）社長は、県商工会青年部長を5月末で任期満了する予定なので、その後に入会させていただきたいと表明されています。

その後、テーブルごとに会員増強についての情報交換及び協議を行い、退会者へも再入会を呼び掛けてはという意見も出しました。

☆会員卓話

4/18 山脇 忍君  
疾病については、時代と共に新しい問

題が起こって来ます。例えば、ガンジス河周辺に新しいコレラの発生とか、13年前になるけれどもエイズの発生、そして狂牛病などの問題があります。

これらの病気を「エマージング ディーズ (Emerging disease) 」 [新興病] と言っております。これに関連して「Re- Emerging disease」 [再興病] と言われるものもあります。

RIが一番問題にしているのはポリオ・プラスへの対策です。20世紀までに全世界から先ずポリオを撲滅しようということでした。それで5年間の募金活動をしたわけですが、当初1億2千万ドルを目標にしていたのが、結果としては約2倍の2億3千7百万ドルの募金を得られました。これによって、アメリカ大陸は1991年でポリオが絶滅し、中国ではWHOと日本の特別な援助で1億人から2億人にワクチンを与え、ポリオはほぼ終息しました。

しかし、ポリオの撲滅はこれで終わったわけではなく、今後問題になるのは、人口の極めて多いインドとアフリカです。

ポリオの生ワクチンは、同日に全員に飲ませることが必要です。従って実施国では、『National Immunity Days』 (全国的な免疫の日) を設け、各地区の公民館などで同じ日に一斉に飲ませています。

NIDの周知のためのパンフレットの作成配布、ポリオ生ワクチンの輸送、スタッフの確保に要する資金がかなり不足しているそうです。

世界からポリオを消滅させるまでは、ロータリアンとして尽力しましょう。

(要旨)